

## 幼年就学期部会 R3年度実績



- こどもたちが安心できる「居場所」づくり
- 困ってる親や、問題を抱えている子どもたちの「マイノリティ」に対する居場所の提供

令和3年度テーマ  
こどもと親の居場所づくり+(プラス)

## 部会開催日程と主な議題

第1回 6.23(水)	①委員委嘱及び部会長の選出について ②令和2年度実績（KPI評価）について ③令和3年度の部会テーマについて
第2回 10.26(火)	①7.27策定委員会が出された意見について ②令和3年度上半期（KPI評価）の取り組み状況報告について ③部会テーマに対する令和3年度上半期実施状況及び4年度取り組みについて

## 幼年就学期部会で深掘りしてきた問題点

【保育等の受入態勢】  
(主体：こども課)

- ・R4保幼入所希望者・児童クラブ入会希望者数等の早期把握とともに、加配が必要な要支援児の情報を迅速に収集し、その対応策(人材確保や専門機関への照会)などを行った。
- ・代替保育士の雇用に努め、就業環境を維持しつつ受入態勢を調整した。

【公園の整備・周知】  
(主体：こども課、商工観光課、部会事務局)

- ・「香南キッズ」サイト及び「子育てガイドブック」の改訂時に、QRコード付きマップページ、写真情報を追加した。
- ・子どもの遊び場確保事業（R3新規事業）として、のいち動物公園入園パスポートを交付した。（小学6年生までがいる2,114世帯に送付、引換761人）

【朝食の摂取】  
(主体：健康対策課、学校教育課)

- ・YouTubeのメニュー追加とQRコード付の献立表の配布を行った。（R2～全17本うちR3は7本、視聴回数2,081回）
- ・香南ケーブルテレビにおいて動画放送を継続した。
- ・保幼小の児童向け「食育だより」の作成・配布を行った。（2回）
- ・市内全小学校の5年生を対象に朝食づくり事業を実施した。（7校12回）

## 幼年就学期部会に関連するR4年度新規・拡充事業

- **拡充** ICT機器を活用した学習の推進【学校教育課】  
児童生徒1人1台のパソコン端末を有効に活用するための学習活動の充実を図る。
- **新規** LINEを活用した子育て情報の発信強化【総務課、健康対策課】  
乳幼児健診や子育て情報、成長に合わせたイベント（初節句や七五三等）を市内事業所の紹介と併せてLINEでお知らせする。



## 成年熟年期部会 R3年度実績



- ウォーキング&サイクリングで健康増進
- 住みたいまち、住んで良かったと思えるまちになる

## 令和3年度テーマ

## 健康で楽しく地域で暮らすことができる

## 部会開催日程と主な議題

- |                 |  |
|-----------------|--|
| 第1回<br>6.30(水)  | ①令和2年度実績（KPI評価）について<br>②令和3年度の部会テーマについて<br>③令和3年度深掘りする問題点・課題について<br>④部会委員の選考について |
| 第2回<br>10.28(木) | ①令和3年度上半期（KPI評価）進捗状況について<br>②令和3年度上半期実施状況について<br>③令和4年度新規・拡充事業（案）について            |

## 成年熟年期部会で深掘りしてきた問題点

## R3年度の取り組み実績

## 【人権啓発】

(主体：生涯学習課、人権課)

- ・障害者差別など香南市の人権課題について市の広報誌（じんけん通信）で継続的に啓発を行う。パラリンピックなど市民に関心を持ってもらえる機会を捉え、障害者理解に関する講習会を開催。

## 【移住促進】

(主体：地域支援課)



- ・従来からの情報発信（窓口・広報誌・ホームページ・Instagram）に加え、LINE・移住ポータルサイト『高知家で暮らす』を活用し、ホームページアクセス件数は、91,303件となった。
- ・まちづくり協議会と連携した空き家の情報収集・現地調査を行い空き家の掘り起こしを行った。空き家バンクは11件の新規登録、空き家改修は4件行った。
- ・移住者交流会を実施し、7組9人の参加があった。
- ・移住促進施策の実施により、県外から28組42人、市外から16組31人の移住者があった。

## 【健康増進】

(主体：健康対策課、生涯学習課、商工観光課)



- ・ウォーキング&サイクリング用パンフレットを活用した事業を行い、健康で生きがいをもって生活できる基盤づくりを行う。
- ・健康体操などの誰もがができる軽スポーツの充実を図り、「食のあり方」など健康と美容も含めた事業を継続し実施。  
11月～12月 すいみん教室実施 1月歯科教材の役割教室 2月お灸教室実施
- ・公共施設や観光施設からの距離が見える「見える化」事業を推進。
- ・自転車活用推進計画策定委員会を開催し、計画を策定。  
11月ふれあい祭りでタンDEM自転車試乗会実施

## 成年熟年期部会に関連するR4年度新規事業

## ■新規 ちよこつとぶらり散歩道【生涯学習課】

自分が歩いた距離がすぐわかるように公共施設や観光施設からの距離が「見える化」事業を実施。ポスター等で普段のちょっとした買い物や通勤も「ウォーキング」になることを意識づける。

## ■新規 自転車用ヘルメット着用促進事業費補助金【防災対策課】

市民が安心安全に自転車に乗ることができるよう、ヘルメット購入への助成を行う。

## ■新規 多様な性を尊重しあうまちづくり事業【人権課】

性的少数者のカップルを公的に認めるパートナーシップ制度を制定し、誰もが安心して暮らせるまちづくりを進める。



## 高齡期部会 R3年度実績

令和3年度テーマ  
高齢者の生活支援

■ひとり暮らし・虚弱等で掃除や片づけ等に支障をきたしている高齢者もいる。「生活支援」により住み慣れた自宅で生活を続けていける環境づくりを目指す。

## 部会開催日程と主な議題

第1回 6.30(水)  
①人生支援計画について  
②令和2年度の実績（KPI評価）について  
③令和3年度の取り組みについて

第2回 10.29(金)  
①令和3年度KPI評価中間報告について  
②令和3年度上半期実施状況と下半期の取組について  
③令和4年度新規・拡充事業（案）について

## 高齡期部会で深掘りしてきた問題点

## R3年度の取り組み実績

## 【移動支援】

(主体：高齢者介護課・地域支援課)

「住民主体の移動支援の受け皿づくり事業」



・移動支援コーディネーターを中心に、交通空白地域への訪問による地域ニーズの把握や、関係機関から活動方法の情報収集を行った。

## 【担い手の育成】

(主体：高齢者介護課)



・シルバー人材センター援助員の報酬改定を検討するため、改定に向けての方向性の確認や調査対象団体の選定、調査項目の洗い出しを実施した。

## 【ごみ出し支援】

(主体：高齢者介護課・環境対策課)



・ケアマネ連絡会やふれあい祭りを活用し、広報活動を実施した。  
・高齢者介護課から送付する郵送物に事業のチラシを同封し、利用の促進を図った。

## 高齡期部会に関連するR4年度拡充事業

■**拡充** 医療機関送迎サービス事業【高齢者介護課・福祉事務所】  
介護タクシーを利用した際の料金改定を行い、利用者の金銭的負担を軽減することで、在宅生活を支援し自立と生活の質の確保を図る。

■**拡充** 高齢者可燃ごみ戸別収集事業【高齢者介護課】  
対象世帯の要件を拡充し、ごみ出しが困難な高齢者世帯の金銭的負担を軽減することで、在宅生活の支援を行う。  
※拡充：対象に要支援1・2を追加

